

年 月 日

酒田市長 宛

事業所所在地

申請者 商号又は名称

代表者役職・氏名

新ビジネス・商品開発・実証プロジェクト応援補助金交付申請書

酒田市新ビジネス・商品開発・実証プロジェクト応援補助金交付要綱による補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。

本申請を行うにあたり、必要に応じて弊社（私）の市税納税資料を、本補助金の審査のために使用することに同意します。

また、裏面の暴力団排除に関する誓約事項に相違ないことを誓約し、これらが事実と相違することが判明した場合には、補助金の交付の決定の全部又は一部が取り消されることについて同意するとともに、誓約事項の確認のため、山形県警察本部への照会に必要な申請者情報を使用することに同意します。

記

- 1 プロジェクト名称
- 2 事業内容 事業計画書（様式第2号）のとおり
- 3 交付申請額

区分	補助事業に要する経費(A)	補助対象経費(B)	交付申請額 ($C = B \times 1/2$ 以内)
合計	円	円	円

※Aは消費税及び地方消費税を含む。Bは消費税及び地方消費税を除く。

※印刷する際は、必ず両面印刷にしてください。

※申請書類（添付書類を含む。）は採択の可否に関らず申請者に返還しない。

必要な場合は、申請前にあらかじめ複写し、保管すること。

※「交付申請額」は、補助対象経費の合計額に2分の1を乗じた額を記載すること（1,000円未満の端数は切り捨て）。ただし、補助上限額500,000円を超えた場合は、500,000円と記載すること。

暴力団排除に関する誓約事項

私(法人である場合にはその役員、その支店又は営業所の代表者その他これらと同等の責任を有する者をいい、法人以外の団体である場合には代表者、理事その他これらと同等の責任を有する者をいう。)は、補助金等の申請にあたって、次のいずれにも該当しません。

- (1) 暴力団(酒田市暴力団排除条例(平成24年条例第10号)第2条第1号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)であること。
- (2) 暴力団員等(酒田市暴力団排除条例第2条第3号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。)であること。
- (3) 暴力団又は暴力団員等が経営に実質的に関与していること。
- (4) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用する等していること。
- (5) 暴力団又は暴力団員等に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等、直接的又は積極的に暴力団又は暴力団員等の維持、運営に協力し、若しくは関与していること。
- (6) 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していること。